

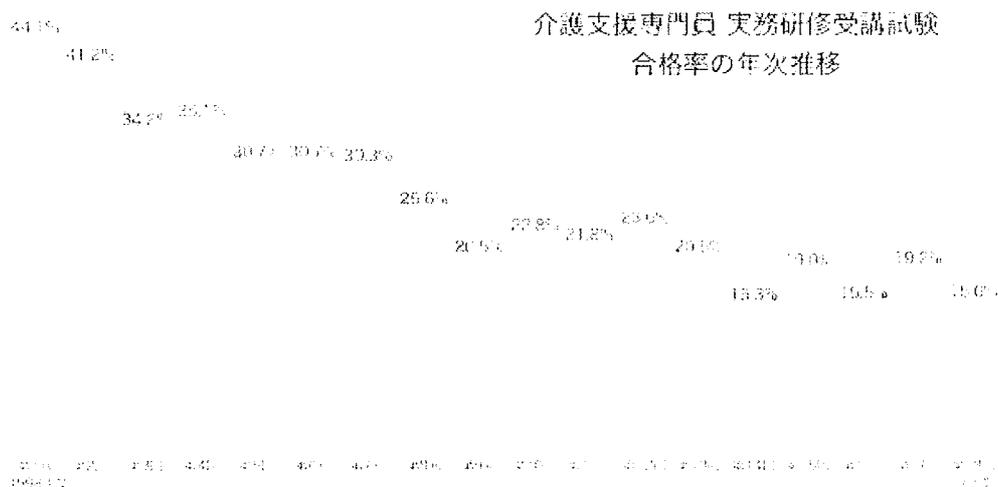
社団法人日本福祉車両未来研究会

【ニュース】 2016_01_22

今年度のケアマネ試験、合格率は 15.6% 過去 3 番目に低い水準

厚生労働省は 1 月 19 日、昨年（2015 年）10 月 11 日に実施された今年度（2016 年度）の介護支援専門員の実務研修受講試験について、全国の合格率が最終的に 15.6%になったと明らかにした。前回より 3.6 ポイント下がり、過去 3 番目に低い水準。合格者の職種では、「介護福祉士」が 63.1%で圧倒的に多い。以下、「看護師・准看護師」が 11.4%、「相談援助業務従事者・介護等業務従事者」が 10.9%、「社会福祉士」が 8.2%と続いている。

今回は 13 万 4,539 人が受験し、2 万 925 人が合格。合格率は最近、15%台と 19% 台を行き来している。過去を振り返ると、第 1 回と第 2 回は 40%台で、第 7 回までは 30%台だった（下グラフ）。



《 厚労省の資料をもとに作成 》

第 1 回から第 18 回（今回）までをすべて足した合格者数は、65 万 504 人。これを職種別にみると、多い順に「介護福祉士（42.2%）」、「看護師・准看護師（25.1%）」、「相談援助業務従事者・介護等業務従事者（11.0%）」、「社会福祉士（6.1%）」となっている。

衆議院議員初鹿明博君提出介護職員の人材確保に関する質問に対する答弁書（抜粋）

2015年度介護報酬改定において、介護職員の賃金を1人当たり月額1万2,000円相当引き上げるため、介護職員の処遇改善加算を拡充したところであり、処遇改善加算が介護職員等の処遇改善に確実に結びつくよう、事業者に対して、介護職員等の賃金の改善に要する費用の見込額が処遇改善加算の算定見込額を上回る賃金改善に関する計画を策定し、都道府県知事等に届け出るとともに、事業年度ごとに処遇改善に関する実績を都道府県知事等に報告することを求めているところである。介護給付費等実態調査によると、2015年8月サービス提供分において、約7割の事業所が当該改定において拡充した処遇改善加算を算定し処遇改善を行っているところであり、政府としては、介護職員の離職防止と就業促進につながっているものと考えている。

////////////////////////////////////
〒460 - 0006
愛知県名古屋市中区葵1丁目27番3号
染木第2ビル4階403号室
社団法人日本福祉車両未来研究会
電話 052 - 937 - 2941
FAX 052 - 937 - 2940
Mail info@294mirai.com
<事務局 吉川 剛>
////////////////////////////////////

会員企業名
〒239-0842 横須賀市長沢6丁目30番4号 有限会社ヤマヨ久保田商会 電話 046(849)3210 FAX 046(849)7147